

【概況】4月18日に行ったプランクトン調査（燧灘）の結果についてお知らせします。

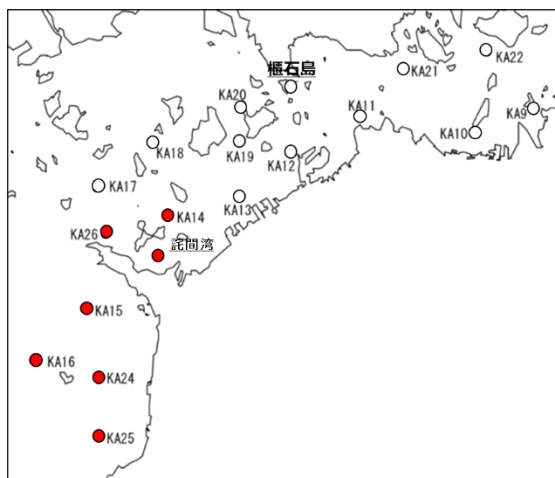
- ・魚毒性を示す有害プランクトンは確認されませんでした。
- ・貝毒の原因となる有毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・小型珪藻類は低密度でした。

表：2022年4月18日有害プランクトン調査結果（海水1ミリリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深 (m)	シャットネラ・アンティカ	シャットネラ・マリーナ	シャットネラ・オバータ	シャットネラ 3種合計値	カレニア・ミキモイ	ココロディニウム・ポリクリコイデス	シュードシャットネラ・ベルキュローサ	アレキサンドリウム属
KA14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
KA15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
KA16	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
KA24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
KA25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
KA26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
詫間湾	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0

* 細胞密度は、3回計数した平均値を記載しています。

図：調査定点（備讃瀬戸・燧灘）



【参考】香川県の有害プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1細胞/mL (3種の合計値)	10細胞/mL (3種の合計値)
シャットネラ・マリーナ		
シャットネラ・オバータ		
カレニア・ミキモイ	10細胞/mL	500細胞/mL
ココロディニウム・ポリクリコイデス	100細胞/mL	1000細胞/mL

* 赤潮定期調査（燧灘）は合計7定点（KA14、15、16、24～26、詫間湾）で行っています。

【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当:小川・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課漁業振興・流通グループ(担当:和田) 電話 087-832-3471